

## 認定NPO法人ぱれっと 2023年度 事業報告書

### 1 はじめに

令和5年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響は多少軽減をしましたが、インフルエンザも影響を受けた結果となった。経営的には一昨年度のマイナス会計を継続する厳しい状況が続いていると言えます。引き続き経営をより改善していくための努力が求められています。

利用者支援に関しては、権利擁護・虐待防止委員会からの「不適切なケア」を各事業所で取り上げることで、質の向上につなげる事に繋がって来たのではないかと思います。ただし、言葉遣いの問題などが現在も継続して出ているので、継続して取り組むことで質の高い支援が行えるように進めていきたい。以下重点目標についての経過などについて報告します。

#### 1) 重点目標

新設グループホームの運営の安定化及び、次のグループホーム（男性用）に向けた準備  
⇒新設の女性用のグループホームについては開設に向けて進行しており、4月に建物の引き渡しが行われる予定になっています。男性用については、社会福祉法人から場所の利用についての提案により話をしていたが、現在の所話が進んでいません。今後も話を聞きながら進めていきたいと考えています。

#### 2) 採用の拡大

昨年度同様に継続人材の確保と定着を図ります。

⇒新規に2名の職員の採用にいたった。（1名は人材紹介会社を活用）

さらに4月から2名の正規職員の採用をしました。しかしながら20代の職員採用にはつながっていません。人材不足のヘルパー事業所を除き、新卒者採用を中心に次年度は進めていきたいです。

短時間正社員雇用の拡大などをより進展させます。

⇒短時間正社員就業規則も理事会の承認を得て作成し、職員の承認を得たため4月から運用することになりました。今後様々なニーズと働き方が出てくると思われるが対応できるように進めていきたいと思います。

#### 3) 次世代育成を継続します。

継続し育成を図ります。

⇒具体的な取り組みが出来ていないが、運営会議などを通して意識改革は進んできたのではないだろうか。若い職員も少し増えてきているので、さらに取り組みを充実させていきたいと思います。

## 2 特定非営利活動に係る事業

### 1) ヘルパーステーションコラージュ

※定款（1）4、8、9、10、11、15、16

#### 報告

2023 年は、変動の 1 年でした。

職員の仕事量の削減や退職、異動などによる利用者の契約終了やコロナ以降、サービスを休止されている方など新規の拡大は思うようにできませんでした。現在利用していただいている利用者のニーズにお応えするのも難しいのが現状でした。

職員や登録ヘルパーの方々には、暑い中、寒い中、コロナ禍、インフルエンザ流行の中、しっかり体調管理を行っていただき、蔓延することなく利用者支援を提供することができました。また、サービスがキャンセルになった場合は、各職員で利用していただける方の調整を行ったり、登録ヘルパーも休み等でサービスに入れない場合は、対応できる曜日や時間帯で調整の協力をしていただきました。

外出の企画については、どこのお風呂がいいかな。どこか美味しいお店はないかな。楽しめるイベントをしていないかな。この間行ってよかったよ。など職員間で話しながら行き先を決めたり少しでも楽しんでもらえたり、喜んでもらえるよう取り組みました。そのおかげで、利用者から楽しかった。ボウリングに行きたい。電車見にいきたい。などの言葉が聞け、楽しそうな表情や笑顔が見られると職員も嬉しかったです。コロナもまだまだ油断はできませんが、第5類にもなりましたし、少しずつ、ご本人やご家族と相談しながら、土曜日のイベント企画として楽しく過ごせる時間を考えていけたらと思います。

#### 目標への成果・評価

- ・業務としての意識改革（苦手分野にもチャレンジ、時間の活用など） については、利用者に寄り添ったまたは、ニーズに沿ったサービスを提供することを強化したことにより、取り組める機会が少なかったです。
- ・利用者・職員ともに楽しいと思える企画については、各職員、情報共有や提供、情報収集を行い取り組みました。今後は、もう少し、気楽に企画提案ができ、実行できるよう各職員が発信してもらえたらと考えます。
- ・情報の共有化や関係機関との連携強化については、派遣ヘルパーからの情報をケアマネや計画相談員へ情報提供を行ったり、利用者状況を報告するなど各職員、意識して取り組みました。

#### 【イベント】

- ・クリーンウォーク・・・天候不良により中止
- ・クリスマス会・・・12月9日（土） こぐまくらぶ事業所 喫茶エール

ツリーの装飾づくり



サンタと  
じゃんけん大会



プレゼント大喜び



作ったツリー装飾と  
記念写真



### 【ヘルパー研修】

- ・第1回 『高齢者の栄養改善～時短料理法・食材の冷凍方法～』（栄養士会による外部研修）



- ・第2回 『バーンアウト(燃え尽き症候群)の予防と対応・アンガーマネジメント(怒りのコントロール法)』

講師：近澤 範子氏



- ・第3回 『障がい者を知ってもらい理解してもらい～どう見えている。どう感じている』  
『人権・虐待防止研修』



### 【ヘルパーミニ研修】

- ・第1回 7月25日（火） 『認知症・ケアについて』
- ・第2回 11月28日（火） 『接遇マナーについて・契約書・重要事項について』



### コラージュ利用人数（重複利用者含む）

居宅介護 27名 重度訪問介護 1名 同行援護 2名 行動援護 33名  
訪問介護 2名 介護予防 4名 神戸市移動支援 58名  
明石市移動支援 8名 淡路市移動支援 1名 たすけあいサービス 14名

合計 150名

### 2)多機能型事業 地域支援事業所ぱれっと(就労継続B型事業 生活介護事業)

#### ※定款(1)4

#### 報告

新型コロナウイルスの取り扱いが変更になった中、昨年度同様に感染対策を継続しました。

コロナウイルスをはじめ、インフルエンザの感染もあり、7月25日（火）～26日（水）閉所することで以降の感染拡大には至りませんでした。その後、第5類感染者及び準ずる体調不良者の確認はするが、年末年始の冬季休暇など閉所には至らずに安定した開所できています。

利用者全員を対象に今年度より工賃の引き上げを行っています。実際、昨年度に比べ若干ではあるが各月の工賃の支給額があげることが出来ました。



作業風景（ガーデニング）



多肉植物寄せ植え





作業風景（バリ取り）



作業風景（リネン）



作業風景（にしにこ SHOP）

### 目標への成果・評価

今年度のテーマは「就労継続支援 B 型と生活介護の再編」でしたが、職員の増加に関しては、大きな成果でした。しかし、新規の利用者の獲得に関しては、4 月より新期の利用者が 1 名増えましたが、上限までに至りませんでした。次年度に向けて「新規利用者の確保」「新たな報酬加算」への取り組みなど、安定した事業運営を目指す取り組みを考えていきたいと考えています。



余暇活動 1



余暇活動 2



余暇活動 3



作業後清掃風景

### 【イベント】

4 月 5 日（水）花見外出

12 月 29 日（金）忘年会

1 月 20 日（土）日帰り旅行



忘年会



日帰り旅行



花見外出



### 就労&生活介護 家族会(年 2 回)

9 月 7 日(木)13:30～15:30

3 月 7 日(木)13:30～15:30

## 【作業関係】

昨年に引き続き、下請け作業を始め、授産製品の作成など継続しています。

授産製品において、スタッフで意見交換をし、新規商品の作成を目指しています。

竹プロジェクトは、神戸市、里づくり協議会等からの整備作業を引き続き受注し取り組んできました。農政公社の助成を頂いて炭焼きの炉を購入し、これまで粉碎処理の出来なかった枯れ竹で、竹炭を焼くことが出来るようになりました。今年度このことと、利用者、職員の竹林整備のスキルが昨年度よりもあがったことが一歩前進できたことだと思います。

多機能利用者数 就労継続支援B型事業 17名 生活介護 5名(令和5年3月31日現在)

## 3) デイサービス(地域密着型通所介護 介護予防通所介護 共生型生活介護)

※定款(1)4、10、11、12、13

### 報告

新規スタッフ1名が加わり、ラダーゲッター・手作りのモルックなどのニュースポーツ・脳トレなどのゲーム・創作活動など内容が広がりました。また利用者さんを巻き込む動きが活性化しました。スタッフ間で意見が衝突するなどもありましたが、年々まとまりが強くなっていると感じています。

レクにあまり関わってくれなかった利用者さんが参加してくれたり、利用回数を増やしたいと何名かから申し出があったり、新規の利用者さんが複数名増えたりと明るい話題が多くありました。しかし、一方で逝去、ご家庭の都合で通所できない、複数回入院された方、ケガやインフル・コロナに罹患して長期間休まれた方もいらっしゃいます。

応援スタッフの人件費も絡み、収入面としては利用者さんが増えているのに収入は伸びていない状態です。

### 目標への成果・評価

《2023年度の目標》

① 月曜日～金曜日の利用者数が平均8名以上になる。土曜日開所の検討。

⇒(月)(水)(金)8名以上達成 (火)6名 (木)4名 (土)はデイでの開所は実現していません。

② 月曜日～金曜日の週5日利用してくれる、多くの利用者の獲得。

⇒週5日利用は1名のみ。週4日利用が1名です。

他サービスとの併用が多く、週5日利用者は増やせていません。

③ デイサービスぱれっと独自の特色ある活動の導入。(抜本的な改革を望む)

⇒レクリエーションの動きが活発化し、より活動的になりました。見学者に足してのアピールの材料にもなりました。

④ 利用者ミーティングのより活性化。

⇒職員配置によりぱれっと定食の回数が減りましたが、誕生日のお祝いでのヒヤリングは継続中です。  
また個々に活動したいことなどのヒヤリングも行うこともあります。

⑤ 図書館カフェの活動が発展し地域とのつながりになる。イベントを企画する。

⇒図書館カフェのみでは発展しにくいと判断し、就労事業の管理者とコンサルタントの寄玉氏と協力して、お試イベント「駄菓子屋さん」×「図書館カフェ」として形を変えてイベントを企画しました。令和5年12月から3月まで計4回実施しました。

⑥ 新規のスタッフの獲得。

⇒パートスタッフ1名があらたに増えました。

＜経営目標＞

・令和5年3月現在の150%

⇒毎月おおよそ50万円～60万以上の赤字です。

【イベント】

・4月(3月)花見 ・ 8月納涼祭 ・ 10月ハロウィーン週間 ・ 11月紅葉狩り

・12月アートシップ明石見学 忘年会 ・ 2月節分

※その他季節に合わせ、意欲的に気分転換や歩行等の訓練につなげる外出、伝統文化をゲーム化する活動も行いました。

【活動内容】

・身体機能の維持、健康面に留意した活動。

(ストレッチ ラジオ体操 口腔体操 機能訓練(あんまマッサージ) 歩行訓練など)

・創作活動(ARTSHIP明石などに参加しています)

・ボランティアさんを含めた活動。

・脳を活性化する活動(テーブルゲーム 計算問題 塗り絵 脳トレ 指のトレーニング 漢字問題など)

・体だけでなく頭も使う、ラダーゲッターやモルック(手作り)などのニュースポーツを取り入れました。

・誕生日時のおやつや定食のヒヤリング。

・アルミ缶つぶし(軽作業)

・イベント(その季節に応じた外出・ゲームを作成しました)



お花見



納涼祭



ハロウィーン週間





創作活動



ラダーゲッター



アートシップ明石見学



忘年会



節分でのゲーム

デイサービス利用者 計 18 名

・地域密着型(要介護)4 名 ・介護予防通所介護(要支援)3 名 ・共生型生活介護 11 名

#### 4) 相談支援事業

特定相談支援 一般相談支援 障害児相談支援

※定款(1)6、7

#### 報告

特定相談支援に関しては相談支援専門員 3 名の体制で実施してきました。希望者全てとはいかなかったが区役所や支援センターからの要請を中心に新規利用者の受け入れを行ってきました。トータルとして年間で約 25 名の新規受け入れになります。

地域移行支援も希望者が年度当初に固まっており、4 名の方の地域移行(いずれもグループホームの利用)が成果としてあがりました。実績より加算Ⅰへ次年度はなりません。

相談支援事業所の連絡会への参加等、自立支援協議会の相談支援事業所連絡会には、西区、明石市へは継続して積極的に参加、新たに垂水区への参加も始めています。(指定地域に入る)

また、特定相談支援ネットワークを形成し、協働型モデルの神戸市への提案、事例検討会などの実践も行っています。

広域的な活動では、相談支援専門員初任者研修のファシリテーター、神戸市基幹相談支援センター主催研修の参加、地域移行支援推進会議などにも依頼を受け参加をしています。

#### 目標への成果・評価

・機能強化型体制Ⅱを維持していく。また、新しい相談支援専門員を採用し育成していく。

⇒機能強化型Ⅱを維持してきました。新しい相談支援専門員を採用するには至らずでした。

ただ令和 6 年 4 月より新規に経験のある相談支援専門員が入ることになりました。



- ・神戸市と交渉し他の特定相談支援事業所と連携する、「複数事業所における協働型モデル」ができるようになる。
- ⇒特定相談支援ネットワーク(TSN)を他事業所と連携して起こし、神戸市との交渉を行ってきました。結果には至らずでしたが、神戸市も協働型モデルの設置には前向きであり今後も交渉などを実施していきたいと思います。令和6年度より加算制度化される予定です。
- ・相談支援専門員の資質の向上(研修等の積極的参加)
- ⇒研修には可能な限り参加してきました。
- ・定期的な会議及びケースカンファレンスの実施。月に 2 回の会議(事例検討含む)を概ね実施することは出来ています。

#### 《経営目標》

- ・ひと月に 50 名以上の計画・モニタリング等が出来る。
- ⇒50 名に至らない月わずかにもありましたが、多い時では 80 名になることもありました。
- ・加算等の収益を適切に得る。(訪問 会議等の書類の整備を行う)
- ⇒モニタリング加算 集中加算等の新設されている加算に関しては書類を作成するなどを行う加算の実績につなげることが出来ています。次年度はさらに加算の複雑化があるので良く確認を行いながら進めていきたいと思います。
- ※報酬単価が低く収益事業として成立しにくい事業ですが、神戸市の補助助成金を活用し、320 万円を得ることが出来ました。赤字の補填に繋がっています。
- ・相談支援専門員の獲得及び育成(次年度以降を見据えた体制をつくる)
- ⇒相談支援専門員の獲得・育成にはつながりませんでしたが、次年度経験ある相談支援専門員の入社が決まっています。新たな体制で準備を行っていきます。

#### 【活動内容】

特定相談支援、障害児相談支援におけるサービス等利用計画の作成、モニタリング報告書の作成、それに係る基本相談、事業所や病院への同行、関係機関との調整なども行っています。

地域移行支援については、精神科病院からの退院後の生活のコーディネート等を実施しています。今年度実施の 4 名については、特性相談及び地域移行支援を実施しています。

特定相談支援 205 名      障害児相談支援 7 名      一般相談支援 4 名      計 216 名

#### 5)グループホーム(共同生活援助)

##### ※定款(1)4

#### 報告

昨年度末に新規スタッフが 1 名加わり、月曜日から金曜日まで固定で人員を配置することが出来るようになりました。それに伴い土曜日の宿泊も 1 日増やすことが出来ています。(3 回／月)

利用者さんもそれぞれの役割をこなしながら、安定した生活を送ることが出来ています。

物価高騰で節電等取り組んでいますが厳しい状況が続いています。神戸市の給付金で食事の質は落とさずに提供出来ています。

感染対策も引き続き取り組んでいますが、年末にはインフルエンザに計3名が罹患し、感染を食い止める難しさを痛感しました。

## 目標への成果・評価

### ＜2023 年度の目標＞

- ・世話人さんへ個別支援計画作成会議への参加を促す

→2 ヶ月に 1 回の会議の中で開催しました。支援について一緒に協議し、支援につなげることが出来ました。

- ・世話人さん同士が意見を交わす機会を作る

→機会を作ることが出来ませんでした。来年度、気軽に話せる関係作りを進めていきたいと思っています。

- ・障害や疾病の理解を深める研修を行う

→感染症の基本と対策について、動画を視聴し確認をしながら理解を深めました。  
年度末会議の『てんかん発作について』に参加してもらい理解を深めました。

- ・余暇活動の充実

→土曜日の昼食は利用者さんのリクエストでメニューを決め、買い物にも一緒に行きました。  
流しそうめんでは季節感を楽しんだり、バレンタインにはクッキーなどおやつ作りもしています。  
また、イベント事に参加もしています。クリスマス会はインフルエンザで中止になりました。  
家庭菜園は継続して取り組んでいます。

### 【イベント】

一泊旅行(年度をまたいで4月に実施予定)



### 【活動内容】

食事提供、生活全般の支援  
バイタルチェックや運動の機会の提供等健康管理  
感染症対策  
余暇支援  
ご家族との連絡・調整



新設ホームについてはグループホーム設立運営委員会にて報告。

利用者(男性)4名

## 6) 兵庫県指定従業者養成研修

※定款(1)1、2、3、20

### 行動援護従業者養成研修

10月8日 15日 21日 22日の4日間でサポートセンター翔にて開催しています。

今年度も(社福)明桜会さんの支援を受けての開催になりました。

昨年度を上回る31名の方が修了されています。



今年度、同行援護従業者養成研修及び移動支援従業者養成研修は実施ませんでした。

## 7) グループホーム設立・運営委員会

※定款(1)1、3、6

### 第1回グループホーム設立・運営委員会

令和5年6月4日(日) 10:00~11:30

デイサービスフロア&オンライン (Zoom) にて開催

家族等 11名(内オンライン2名) 職員3名 ドライブ対応有

議事内容 今年度の活動について グループホームの見学について

NPO法人ぱれっとの状況等について

クレストホーム山田様より 新規グループホームの進捗状況などについて報告があり、その後質疑応答の機会を設けました。

意見交換

### 第2回グループホーム設立・運営委員会

令和5年10月1日(日) 10:00~11:40

デイサービスフロア&オンライン (Zoom) にて開催

家族等 13名(内オンライン1名) 職員3名 利用者ドライブ対応あり

議事内容 グループホーム見学の報告 グループホームの進捗状況  
意見交換

### 第3回グループホーム設立・運営委員会

令和6年2月4日(日) 10:00~11:30

デイサービスフロア&オンライン (Zoom) にて開催

家族等 12名 (内オンライン3名) 職員 3名 ドライブ対応有

議事内容 グループホームの進捗状況

今年度の活動の振り返り 次年度の活動について

2か所目の見学先についての紹介 意見交換

### 第1回グループホーム見学

クレストホーム建築のグループホーム(垂水区)

令和5年6月30日(金) 10:30~12:00

家族等 6名 職員 3名

クレストホーム 山田氏にお話を伺いました。



### 第2回グループホーム見学

(社福)陽気会 ハートフルホーム

(日中支援型グループホーム)

おかばホーム

(包括型グループホーム)

令和6年3月6日(水) 10:30~12:00

家族等 6名 職員 3名

陽気会 大西様 武本様 岡村様よりお話を伺った。





その他 クレストホーム様と新設ホームの事前の打ち合わせを行っています。

|                     |          |      |
|---------------------|----------|------|
| 7月13日(木)9:30~11:30  | 利用予定家族4名 | 職員3名 |
| 7月26日(水)9:30~11:30  | 利用予定家族4名 | 職員2名 |
| 8月24日(木)10:00~11:30 | 利用予定家族3名 | 職員3名 |
| 9月28日(木)10:00~12:00 | 利用予定家族3名 | 職員3名 |

#### 新設ホームについての報告

6月29日(木) オーナー様との契約(仮契約)

7月23日(日) 自治会長に挨拶 説明書配布許可

クレストホーム様による説明プリントの地域への配布実施。反対意見などはありませんでした。



現在建築中。4月1日引き渡し予定。 神戸市西区白水に建築。

#### 8)その他の事業の実施

※定款(1)1 地域福祉に関する調査・研修・発表事業

(1)2 地域福祉の啓蒙・啓発活動事業

定款(1)の1, 2に該当する活動を直接的には実施できていませんが、各プロジェクトなどを行うにあたり啓蒙・啓発の活動にはつながっています。また、KOBEST NET や 135E ネットの活動を通して地域福祉に関する調査・研修・発表事業に値することが実施することができています。

#### 9)未実施の事業

※定款(1)14、17、18、19

においては、令和5年度は機会が持てず実施できませんでした。必要性が出た場合はただちに実施していきます。

### 3 事業実施体制

#### (1) 会議に関すること

##### ① 総会 令和5年6月18日(日)10:00～11:30

正会員数総数 40名 出席者数 27人(内委任状出席 17人)

令和4年度事業報告 令和5年度事業計画

役員改選 定款の変更 他

##### ② 理事会

○第1回 令和5年5月29日(火)18:30～20:30

出席者 7名 内オンライン参加 3名

議事 令和4年度事業報告 令和5年度事業計画案他 総会に向けて

○第2回 令和5年8月25日(金)18:30～20:00

出席者 8名 内オンライン参加 3名

議事 事業経過報告 今年度の予定 意見交換 他

○第3回 令和5年11月24日(金)18:30～20:30

出席 9名 内オンライン参加 3名

議事 事業経過報告 短時間正社員制度 マイカー使用規定 他

○第4回 令和6年3月1日(金)18:30～20:30

出席者 9名 内オンライン参加 2名

議事 令和5年度事業報告 令和6年度事業計画等

##### ③ 職員全体会議

常勤職員(正規職員 契約職員)出席

第1回 令和5年7月22日(土) 9:00～9:30 事務連絡について

出席 14名

第2回 令和6年3月9日(土) 15:00～16:00 令和6年度事業体制について

出席 19名

##### ④ 運営委員会 + 虐待防止・権利擁護委員会 + 身体拘束適性化委員会

所長 事業長 センター長 事務長 課長等役職者 出席 理事にも出席可能日は参加頂く。

4月27日(木)13:30～15:15 8名      5月25日(木)13:30～15:00 7名

6月22日(木)13:30～15:40 8名      7月27日(木)13:30～15:30 6名

8月24日(木)13:30～15:30 9名      9月28日(木)13:30～15:45 8名

10月26日(木)13:30～15:10 8名      11月23日(木)13:30～15:30 6名

12月28日(木)13:30～15:10 7名      1月26日(木)13:30～15:15 8名

2月22日(木)13:30～15:30 9名      3月28日(木)13:30～15:30 9名

議事 各部署報告及び検討事項 運営方針・活動に係る検討、事業運営確認 その他研修等  
虐待防止・権利擁護委員会及び身体拘束適性化委員会も同時に実施しています。

⑤ 各事業会議

1)ヘルパーステーション コラージュ会議

管理者 サービス提供責任者 常勤職員

議題 事業内容 連絡事項 不適切ケアについて 個別カンファレス(策定会議)等

4月15日 5月13日 6月24日 7月15日 8月19日 9月16日 10月14日  
11月18日 12月16日 1月20日 2月17日 3月23日 計 12回

2)就労会議

所長 管理者 支援スタッフ

議題 事業内容 作業内容 不適切ケアについて 個別カンファレス等

4月19日 5月17日 6月21日 7月19日 8月16日 9月20日 10月18日  
11月15日 12月13日 1月17日 2月21日 3月20日 計 12回

3)デイサービス会議

デイサービス 共生型生活介護(スタッフ)

議題 事業内容 不適切ケア 個別カンファレス(策定会議)等

4月12日 5月10日 6月14日 7月12日 8月9日 9月13日 10月11日  
11月15日 12月13日 1月10日 2月14日 3月6日 計 12回

4)相談事業会議

相談支援専門員

議題 事業運営 情報交換 事例検討その他随時引継等を行う。

4月12日 4月25日 5月23日 5月31日 6月14日 6月22日  
7月12日 7月26日 8月11日 8月21日 9月6日 9月26日  
10月13日 10月27日 11月16日 12月12日 12月29日  
1月12日 1月30日 2月29日 3月19日 3月26日 計 22回

5)グループホーム会議

管理者 サービス管理責任者 世話人

議事 グループホームほわいにおける設備、備品等に関する事。業務に関する事。行事、利用者個別カンファレス等

4月14日 6月16日 8月4日 10月13日 12月8日 2月10日 計 6回

(2) 研修に関する事

① 外部依頼(講師派遣)

ピアサポーター養成研修のシンポジスト(実践事例について)にて神戸市保健センターより養成があり、延命相談支援専門員が出席して報告等を行いました。(2回実施)

兵庫県より相談支援専門人初任者研修のファシリテーターの一人としての依頼があり、川田が受けています。

基幹相談センター主催の神戸市相談支援事業のファーストレベル研修に依頼があり、主任相談支援専門員として参加しグループワークでアドバイスなどを実施しています。

NPO 法人飛行船より、行動障害の方の支援について講師の依頼があり講演を行った。

## 職員全体研修

第 1 回 職員研修 令和 5 年 7 月 22 日(土) 9:00～16:00

9:15～10:15

安全運転研修 安全運転協会からお借りした安全運転に関する DVD を通して、安全運転について学びました(安全運転管理者 田中副理事長より)。

10:30～12:30

防災に関する防災研修 防災に関する基礎知識について

講師 兵庫県ン防災士会東播エリア副理事 福田 浩和様



防災に関する基礎的なお話を頂きました。

災害について、日頃からの準備や備え、訓練等の必要性などお教えいただきました。

14:00～16:30

障害者の権利条約等について 遊び雲の栗山様にお越しいただき講演していただきました。

「歴史的な事実や流れを知り、今の時代の私たちの立ち位置、役割を踏まえ、自らが主体を持って、生き、活動していこう」ということを教えて頂き教訓を得ました。





第2回 職員全体研修 令和5年9月23日～24日にかけて1泊研修を行いました。

一般社団法人 日本福祉協議機構様にご支援をいただきました。

行先 1日目 ZOI (ランチ含む) ヒューレ 2日目 UNIBO GRANY 栄



新しい取り組みを行政や地域などを巻き込みながら広く活動を広げられている一般社団法人 日本福祉協議機構様(愛知県を中心に活動)にご協力をいただき、2日間にわたる研修を実施しました。2日間にわたり2名の専従の引率者の方に見学案内、取り組みなどのお話をいただきました。

第3回 職員全体研修 令和6年3月9日(土)9:15～16:30



9:15～11:15 人権・虐待防止研修 講師 川田理事長

11:30～12:00 てんかん発作についての研修 講師 田中副理事長

13:00～15:00 ハラスメント(主にパワハラ)について 講師 日本産業カウンセラー協会 片岡先生

② ヘルパー研修 ※コラージュ報告参照

③ 外部研修 (研修名 主催 参加者数で記載)

- ・事業所交流会 いまさら聞けない制度の話について 川田(Zoom参加)
- ・支援者ネットワークえぼ 強度行動障害とは 川田 自主参加

- ・兵庫県公安委員会安全運転管理者講習 田中
- ・135E ネット 人権研修会 川田
- ・サービス管理責任者更新研修 兵庫県 川田

今年度も昨年度にまして外部の研修に参加することができていません。KWN や135E ネットの研修については各担当者が参加していますが、その他の参加や施設見学はあまりできていません。

#### ④ 職員育成研修

今年度は行動援護の研修に1名の職員が参加し修了しました。  
サービス管理責任者更新研修に理事長が参加しています。

#### (3) 広報に関する事

##### ホームページ

川畑氏との契約を継続し、ホームページの管理や更新をしていただきました。  
各事業所からの報告を細目に更新して頂いています。

##### 法人広報誌の発行 年4回

- 4月号 新年度の挨拶 理事長 各事業長より
- 7月号 総会報告 ふれあいフェスタ報告 就労事業所より報告
- 10月号 デイサービスより報告 職員より(就労 グループホーム コラージュ)
- 1月号 新年あいさつ スタッフより(相談支援 デイ コラージュ)

##### デイサービス広報誌発行

毎月発行 月の予定 行事等の報告など

#### (4) ネットワークに関する事

##### 1) KOBE WEST NET (西区自立支援協議会)

各種ネットワークに参加している。(担当者制にて実施している)  
くらす部会(浅井) まなぶ部会 (川田)が参加 ※まなぶ部会部会長

就労ネットワークではにしにこショップに参加。また事業所紹介フェアにも参加しています。

##### 2) 明石障がい者地域生活ケアネットワーク(135Eネット)

理事(川田) ARTSHIP明石担当(川田) 月1回理事会 総会 研修会  
今年度は防災担当として、BCP 作成の研修などに企画運営 ARTSHIP明石も担当し運営に関わりました。また、西明石ブロック担当として事業所紹介ツアーや交流会を実施しました。  
ひなたぼっこメンバーとして参加(川田) 月1回の会議 その他イベントのスタッフ

### 3) 明石市自立支援協議会

各部会等で行われる連絡会等に参加。主に相談支援事業所の事例検討会、連絡会、交流会等に参加しています。

### 4) 障害者問題を考える兵庫県連絡会(理事長 副理事長が個人会員で参加)

事業所職員交流会は今年度3度開催されました。川田は企画者としても参加しています。

### 5) 枝吉自治会 今津自治会

地域支援事業所ぱれっと グループホームほわいとの所在地域の自治会に加盟しています。

枝吉自治会では賛助役員として役員会等で活動をしています。安全パトロールにも職員有志で参加しています。

## (5) 地域とのつながり

ふれあいフェスタの開催 令和5年6月11日

今年度は、昨年は無しとした飲食を含めてのイベントを開催しました。

名物の豚の丸焼きを始め、ホットドックなどの食べ物の他ゲーム

も実施し、近隣の家族連れの皆様もたくさんお越しいただきました。



室内の様子



豚の丸焼き



ゲームコーナー

## 4 管理部門

### (1) 労務管理

変形労働時間の継続を行っています。働き方への多様な希望も出ているため、短時間正社員制度の導入などを見据えて就業規則の見直しなどを実施してきました。

### (2) 職能評価の実施

特定処遇改善手当に対しての職能評価を今年度も実施しています。また、働く上での目標作成や定期的な振り返りを行うため D-cup シートを作成し面接も継続して行いました。職能評価については、課題も多いです。D-cup を含めた新たな評価制度についても検討が必要です。

### (3) 車両

公用車、通勤車の管理について車両担当者を配置し取り組んでいます。前回同様に車両に関する知識も高く、車両の把握、車検等の段取りなどもしっかり出来ています。また修理等への対応力も高く、経費の削減にもつながっています。

安全運転研修を行っています。車両保険からみれば、今年度保険を使用する事故などはありませんでした。とはいえ小さなボディへの傷の報告はいくつか上がってきているので問題なかったとは言えません。

- ・安全運転管理者からは安全協会からの広報誌等の回覧の実施が継続されています。

- ・整備管理者を軸として車両の管理を行い、タイヤの交換を始め経費削減の対応まで出来ています。日常点検においては、担当車両の点検を放置していたケースもあったので今後はより日常確認をしていくことが必要です。

- ・セレナが故障により、廃車になりました。ムーブも状態が良くないため、車検を期に廃車をしています。

- ・有償運送の更新の時期のため、理事長、整備管理者の絹田で運営協議会に出席しています。

定款の変更等の課題もありましたが、陸運局での更新も出来ています。

### (4) 防災

#### 1) 点検

業者による点検が、グループホームほわいとにて年2回ありました。森工務店ビルのぱれっとの事業所では1回ありました。

#### 2) 防災訓練

就労 デイサービス

令和5年7月5日 令和5年12月6日 避難訓練実施 水防訓練含

ほわいと

令和5年7月5日 令和5年12月6日 避難訓練実施

### (5) 組織体制(3月31日現在)

1) 役員 理事9名 監事1名 計10名

2) 職員 正規職員9名 契約職員5名 非常勤職員32名 計46名